

[遺伝資源の収集・評価・保存]

## 短形ダイコンおよび夏まきニンジンの品種特性について

荒木俊光・海保富士男・沼尻勝人  
(商品開発科)

---

【要約】短形ダイコンは、品種により地上部が過繁茂しやすいので、施肥量、栽植密度などに注意する必要がある。夏まきニンジンでは、降雨待ちや乾燥などにより播種時期が遅れた場合でも‘ベーター312、ベーターリッチ、Dr. カロテン5’は肥大が良好である。

---

### 【目的】

消費形態の変化からミニ野菜が注目されている。短形ダイコンについては、契約栽培での流通が開始されるなど都内の栽培が増加傾向にある。また、近年、ニンジンは注目される新品种が育成されてきている。これら根菜類について、各品種の生育特性、収量性を明らかにし、導入時の資料とする。

### 【方法】

- 1) 短形ダイコンの供試品種は、‘葉根っ子’他5品種である。9月2日に9330の黒マルチに2粒ずつ播種を行い、寒冷紗でトンネル被覆をした。基肥は成分量でN-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>Oを15-15-10kg/10aとした。10月16日に間引きを行い、1回目の収穫調査を11月21日に、2回目を12月12日に各品種30株ずつ行った。
- 2) ニンジンは、畑が乾燥していたため、8月1日に播種機で約5cm間隔に播種し、灌水をした。基肥は成分量でN-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>Oを10-17-10kg/10aとした。間引きを10月2日に行い、約10cm間隔とした。12月11日に各品種40本を収穫し調査を行った。

### 【成果の概要】

- 1) 短形ダイコンは、葉の旺盛な品種では、列内側での生育がやや遅れる傾向がみられた。特に、葉の大きい‘ミニコン22’は、根部の肥大の差が大きかった。‘葉根っ子、ホワイトスティック’は、葉がコンパクトでカブの葉のように欠刻が少なく、立性であり、列の内外による生育差は小さかった(表1)。
- 2) 短形ダイコンは、11月21日では、肥大が十分ではなく根重500g前後のものが多かったが、その後、生育が進み、3週間後の12月12日には、2倍近くの重さになった。各品種で重いものから3本、縦に切断してす入りを調べたが、いずれの品種もす入りはなかった。以上から生育を揃えるためには、品種による地上部の生育や特性により、適正な栽植密度、施肥量などを決定する必要があると確認された。
- 3) ニンジンは、播種後も降雨がなく乾燥に遭遇したため、初期の生育が遅れ、12月の収穫でも肥大が十分でなかった。特に、‘ひとみ五寸’が劣り、最も肥大が良好だったのは、‘ベーター312’で、次に、‘ベーターリッチ、Dr. カロテン5’の順である。根、芯とも、‘ひとみ五寸、Dr. カロテン5’が着色が良好であった。最も根の大きさ形状の揃いが良かったのは‘ベーター312、ベーターリッチ、向陽二号’であった。また、いずれの品種も、抽根はほぼなく、土寄せをしなくても、肩部は緑化しなかった(表2)。

表1 9月22日播種の短形ダイコンの品種特性

調査日	品種(種苗会社)	全重		根重		根長		根径		葉重	葉数	葉長	草姿	す入り	その他(収穫30本中の本数)
		g	g	CV	cm	CV	mm	CV							
11月21日	味いちばん (シ)	967	545	23	17	11	70	20	422	18	55	開帳	—	割れ2	
	葉根っ子 (雪)	781	528	14	19	10	75	13	253	19	47	立性	—	割れ4	
	ホワイトスティック (ナ)	760	518	18	19	12	63	16	243	18	46	立性	—	割れ2	
	味わらべ (丸)	961	579	25	22	8	69	17	383	15	60	開帳	—	又2、割れ曲がり1	
	ころ愛 (サ)	889	616	28	16	12	75	22	273	16	48	開帳	—	又1、割れ1	
12月12日	ミニコン22 (協)	778	307	37	15	18	57	21	471	17	61	開帳	—	又1、割れ4	
	味いちばん	1357	970	26	20	12	92	14	388	17	56	無	—	又2、割れ1	
	葉根っ子	1079	846	18	22	12	83	13	233	17	45	無	—	又4、割れ3	
	ホワイトスティック	1045	806	16	22	15	83	15	239	16	45	無	—	割れ2	
	味わらべ	1450	1094	25	26	13	83	11	356	13	58	無	—	又5、割れ1、曲がり1	
ころ愛	1290	1006	24	18	13	96	9	283	14	48	無	—	又3		
ミニコン22	1465	937	31	21	16	85	14	528	17	63	無	—	又2、割れ1		

シ:シンジエンタ, 雪:雪印, ナ:ナント, 丸:丸種, サ:サカタのタネ, 協:協和



味いちばん



味わらべ



ころ愛



葉根っ子



ホワイトスティック



ミニコン22

表2 夏まきニンジンの品種特性

品種(種苗会社)	全重	根重		根長		上根径 <sup>a</sup>	下根径 <sup>b</sup>	葉数	葉長	裂根 <sup>c</sup>	その他 <sup>d</sup>	根の色	芯の色 (根の断面)
		g	CV	cm	CV								
ひとみ五寸 (カ)	135	114	24	14.1	15	3.9	2.6	7.1	43	0	又1	濃紅	濃紅
向陽二号 (タ)	164	138	24	14.2	13	4.4	3.1	5.3	45	0	又1	紅	橙
ベータリッチ (サ)	219	182	24	20.8	10	4.4	2.7	6.8	41	4		紅	紅
Dr. カロテン5 (タ)	215	174	27	16.3	13	4.6	3.1	8.2	50	1		濃紅	濃紅
ベーター312 (サ)	262	231	19	17.9	9	4.9	3.5	7.8	39	0	又2	紅	紅
陽州五寸 (タ)	169	144	30	14.9	13	4.2	3.1	5.9	43	0	又1	紅	紅

ab) 上根径は根の上部から3cmの直径、下根径は末端から3cm上の直径

cd) 調査株40本中の本数

カ:カネコ, タ:タキイ, サ:サカタのタネ